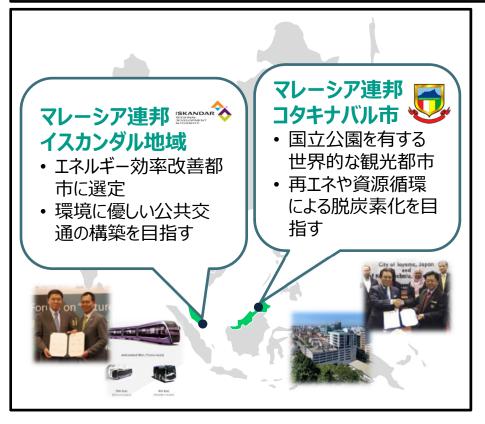
脱炭素交通及び再生可能エネルギーによる 脱炭素都市形成事業

- 富山市は、2021年3月に2050年に温室効果ガスの排出ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を発表し、その施策の1つとして、市内企業の技術・ノウハウを、海外の都市・地域に対して、パッケージ展開することを掲げている。
- また、富山市は、現在、マレーシア連邦ジョホール州内に位置するイスカンダル地域及びボルネオ島北部サバ州の州都であるコタキナバル市と**再生可能エネルギーの活用や公共交通活性化に関する協力協定を締結**し、脱炭素社会実現に向けた取組を推進・支援している。



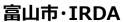


脱炭素交通及び再生可能エネルギーによる 脱炭素都市形成事業



現地渡航 / 政策対話の様子

富山市・コタキナバル市







事業活動

- 現地渡航:2回(10月、2月)
- 脱炭素都市形成に向けた都市間連携セミナーの 開催(2月)
- 小水力発電技術情報セミナーの開催(2月)

成果

イスカンダル地域

- 脱炭素公共交通及び交通分 野全体の脱炭素化に向けたア ドバイス、知見の共有等
- ゼロカーボンシティ宣言による メリットや効果の共有
- **Low Carbon Society** Blueprint for Iskandar Malaysia 2030」の策定支援

コタキナバル市

- コタキナバル市役所に対する太 陽光発電設備の導入計画の 策定
- 非電化地域の再工ネを利用し た電化事業のモデル及び今後 の方針の策定支援

LCSIM2030





現地調査の様子

